

国語

個別配慮

なまえ

修飾語

がつ にち

一線の言葉が、くわしくしている言葉をえらびましょう。

① 一線の言葉の主語をえらびましょう。

川で 小さな 魚が およいだ。

ア 魚が イ 川で ウ 小さな

② 父は 朝ごはんを ゆっくり 食べた。

ア 父は イ 朝ごはんを ウ 食べた

③ 一線の言葉の主語をえらびましょう。

わたしも 母に 手紙を 書いた。

ア 手紙を イ 母に ウ わたしも

できた

/ 3もん

